

防災・安全整備計画 事後評価書

社会資本総合整備計画

平成28年6月2日

計画の名称	高知県における土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害対策の推進(Mission「O」プロジェクト)		
計画の期間	平成26年度(1年間)	交付対象	高知県
計画の目標	年間降水量全国第1位(2006年〜)や台風上陸数全国第3位(1951〜2000年〜)かつ土砂災害危険箇所数全国第7位という土砂災害の高い危険性にさらされている県民を土砂災害から守り、被害者ゼロを目指す。 土砂災害警戒区域等の指定にかかる基礎調査を推進し、住民に早期に土砂災害の危険性を周知するとともに、避難体制の充実・強化につなげることで、土砂災害から人命を保全し、安全で安心な地域づくりを行う。		

計画の成果目標(定量的指標)
土砂災害警戒区域の指定にかかる基礎調査を1,200箇所実施する。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値	中間目標値	最終目標値							
	(H26当初予算までの見込み)		(H26補正予算)							
基礎調査の実施箇所数	8,900箇所 (8,900/18,112=49%)	なし	1,200箇所 (10,100/18,112=56%)	土砂災害危険箇所18,112箇所を対象として土砂災害警戒区域の指定を促進する。						
全体事業費	合計 (A+B+C)	462,999 百万円	A	462,999 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	$C / (A+B+C)$	0.00%

1. 交付対象事業の進捗状況

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25			H26
1-A-1	砂防	一般	県	直接	-	総流防	-	東部圏域総合流域防災事業	砂防基礎調査	東部圏域						101,100	H26補正分
1-A-2	砂防	一般	県	直接	-	総流防	-	吉野川上流圏域総合流域防災事業	砂防基礎調査	吉野川上流圏域						77,499	H26補正分
1-A-3	砂防	一般	県	直接	-	総流防	-	中部圏域総合流域防災事業	砂防基礎調査	中部圏域						90,900	H26補正分
1-A-4	砂防	一般	県	直接	-	総流防	-	西部圏域総合流域防災事業	砂防基礎調査	西部圏域						193,500	H26補正分
											合計					462,999	
A+A'+A''		462,999 百万円		B+B'		0 百万円		C+C'		0 百万円		$(C+C') / (A+A'+A''+B+B'+C+C')$		0.00%			

2. 事業効果の発現状況

高知県における土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害対策の推進(Mission「O」プロジェクト)事業を実施し、土砂災害の危険性が高い地域において、基礎調査結果の公表を行うことにより、住民の土砂災害に対する意識の向上を図ることができた。

3. 目標値の実現状況

【最終目標値:H26調査箇所数】 1, 200箇所 → 【最終実績値:H26調査箇所数】 1, 934箇所、【最終目標値:延べ調査箇所数】 10, 100箇所(56%) → 【最終実績値:延べ調査箇所数】 10, 995箇所(61%) (118%)

4. 今後の方針

次回整備計画へ継続した事業の整備促進を図る。

